

事業所名

アプリ児童デイサービス吉敷

支援プログラム(放課後等デイサービス)

作成日

2025年

3月

11日

法人(事業所)理念	法人理念「人とつながる喜びを感じて、あなたのチカラになること」コンセプト「想いを共有して楽しく過ごして頂きたい」		
支援方針	私たちは集団活動を中心に、オリジナル療育プログラムとしてグループチャレンジを実践します。 私たちは、子供たちが将来、成長して自立した生活を送るために、可能な限り先を見て、必要なことを整え、準備します。		
営業時間	平日 休日	13 10 時 30 00	分から 17 16 時 30 00 分まで
	送迎実施の有無	あり なし	
支援内容			
本人支援	健康・生活	<p>〈ねらい〉①健康状態の維持・改善 ②生活リズムや生活習慣の形成 ③基本的な生活スキルの獲得 〈支援内容〉 定期的な心身の把握(毎回体温測定・気分把握)、安定した生活リズム ・身だしなみや整え方、トイレトレーニング、衣類の着脱等の日常生活に必ず必要な身辺自立、作業能力、集団参加 コミュニケーション能力などの生活スキルに密着したLST(ライフスキルトレーニング)を実施 ・構造化を意識した部屋の掲示物や支援(視覚的に「何がどこにあるのか」「どこで何をするのか」をボードなどを使い具体的に表示)</p>	
	運動・感覚	<p>〈ねらい〉①姿勢と運動・動作の向上や補佐の手段の活用 ②保有する感覚の総合的活用 〈支援内容〉 ・それぞれの感覚の特性(感覚過敏や鈍麻)を踏まえた上で遊び等を通し、保有する視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚等の感覚を十分に強化、活用できるよう支援。 ・「つかむ、つまむ、はる、塗る」等の微細運動を取り入れたプログラム等</p>	
	認知・行動	<p>〈ねらい〉認知の発達と行動の習得 ②空間・時間、数等の概念形成の習得 ③対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 ・認知や行動の手掛かりとなる概念の形成として、形、色、音、大小、数、重さ、空間、時間等を学び、それを活用できるよう支援 ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応支援を行う</p>	
	言語 コミュニケーション	<p>〈ねらい〉①言語の受容と表出・言語の形成と活用 ②コミュニケーションの基礎的能力の向上と手段の選択と活用 ③人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ・自分の気持ちを言葉や身振り手振りで他者へ伝える手段の形成 ・ひらがなやカタカナ等の文字の読み書き ・遊びへの関わりの変化過程の手助け。また他者との関わり方の基礎を学べる支援</p>	
	人間関係 社会性	<p>〈ねらい〉①他社との関り ②自己の理解と行動の調整 ③仲間づくりと集団への参加 ・集団で役割分担のある遊びやルールを理解が必要な遊び、集団活動、地域施設などへの社会見学、イベントなどを通じた地域との交流</p>	
家族支援	年齢とともに変化する発達課題や思春期の課題等を乗り越えるため、困りごとに寄り添いながら、当所での様子を丁寧に伝えたり、ご家族での様子を伺うなど情報交換し、ご家族の心配事への助言を行う。	移行支援	小学校低学年から高学年、中学校と成長していくにあたり、年齢とともに変化する課題を明確に支援にあたる。
地域支援・地域連携	学校と連携することや、地域の中の子どもの居場所づくりという観点をもちながら、地域の社会資源を積極的に活用し、遊びや体験、交流の場を広げること。	職員の質の向上	年間計画に基づき各種研修を実施 新卒研修や中途研修はもちろん、各自様々なテーマについてオンライン研修にて受講できる体制あり。
主な行事等	4月お花見、5月こいのぼり見学、6月映画鑑賞会、7月七夕、8月夏祭り、9月運動会、10月ハロウィン、11月紅葉見学、12月クリスマス会、1月お正月、2月節分、3月ひな祭り等 通年行事 お誕生日会		